生産回復が追い風

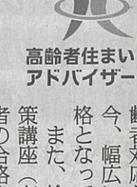
ポイント2 予想以上の需要回復で供給が追いつかない場面も

・日本製鉄は一般流通向け薄板の受注を一時見合わせ

ポイント3 中長期的な国内需要の減少は不可避

・鉄鋼大手は製鉄所の閉鎖や高炉休止に着手

ポイント4 脱炭素化の取り組みが加速



住友化学 岩田圭一社長

・JFEHDは鉄鋼事業のCO_2排出量を2割以上削減へ

脱炭素化は次期中期経営計画の大きなテーマ

一時金決定

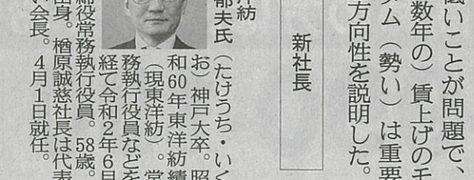
宣言で最大40万円

入事業主は最大
援する。梶山弘
相は12日の閣議
又給開始時期な
「できるだけ早
を立ち上げて対
と述べた。
西3府県（大
兵庫）で緊急事
令された場合
家の意見をふま
対応していく」
と述べた。
一時金のほかに、令和2年度第3次補正予算案に計上した持続化給付金や事業再構築補助金に関しては、事業者が緊急事態宣言による影響を受けたことを証明すれば優先的に受け取ることができる。また日本政策金融公庫などの実質無利子無担保融資を利用しやすくするため、運用の柔軟化を図る方針だ。首都圏でのコンサートや演劇の開催を自粛したイベント事業者には、会場などのキャンセル費用を支援するという。
支援策における財政措置に関する予算の組み替えなどの必要性について、麻生太郎財務相は閣議後の会見で「今の段階では、必要な金額とは考えていない。金額として対応できない額ではないと考えている。金額として対応できない額ではない」との考えを示した。

コロナ対応で罰則導入

経団連会長 容認考え

経団連の中西宏明会長は12日、オンラインによる記者会見で、新型コロナウイルス感染拡大の中で、営業時間の短縮要請に応じない店の名前の公表などの罰則を導入の前提だとした。
また、経団連は同日開催した会長・副会長会議で、春闘方針である経営労働政策特別委員会（経労委）報告を決定。中西氏はコロナの影響で「個別の労使交渉での賃上げは難しい」としながらも、「日本の所得水準が低いことが問題で、（ここ数年の）賃上げのモメンタム（勢い）は重要だ」と方向性を説明した。



お弁当・お惣菜大賞

最優秀賞17件を発表

弁当部門に彩裕フーズ

全国のスーパーなどが開発した弁当や総菜の出来栄えを競う「お弁当・お惣菜大賞2021」の受賞商品が12日発表され、弁当部門（スーパーマーケット業態）の最優秀賞には、彩裕フーズ（埼玉県川越市）の「骨まで食べれる三陸産秋刀魚と秋の味覚御膳」＝写真＝が選ばれた。同社は埼玉県を地盤とするスーパー、マミーマートの全店で総菜売り場を運営している。
同賞は持ち帰りの「中食」市場の活性化を目的に全国スーパーマーケット協会が主催し、今年で10回目。弁当やサラダ、スイーツなど品目別の全11部門に4万2549件の応募があった。スーパーとコンビニエンスストア・専門店などに業態を分けて審査し、最優秀賞は17件だった。
詳しくは、同賞ホームページ（http://www.obentou-osouzai.jp/）で。

新社長

▼東洋紡
竹内郁夫氏（たけうち・いくお）神戸大卒。昭和60年東洋紡績（現東洋紡）。常務執行役員などを経て令和2年6月から取締役常務執行役員。58歳。香川県出身。檜原誠慈社長は代表権のない会長。4月1日就任。

決算

11月期連結決算　最終利益・単位百万円、年間配当・円、かっこ内前期、総会（2月）の順（◆は単独のみ）
◇トーセイ減配　3、602（8、447）19（42）25日
◆バイク王&カンパニー増配　594（205）7・50（4）25日▽取締役　沢篤史

人事

◇東洋紡（4月1日）会長（取締役社長執行役員）檜原誠慈▽取締役社長執行役員（取締役常務執行役員）竹内郁夫

山本幸助氏（やまもと・こうすけ＝元トヨタ自動車副社長）

令和2年12月11日、肺炎のため死去、85歳。葬儀・告別式は近親者で行った。喪主は妻、紘子（ひろこ）さん。

東京市場（12日）

円相場	銀行間（午後5時）	対ドル	104.15－104.17円（0.18円安）
		対ユーロ	126.68－126.72円（0.56円高）
株式	終値	日経平均	2万8164.34円（25.31円高）
		TOPIX	1857.94（3.00ポイント高）
長期金利（新発10年国債）			0.030％（－0.005）

▽東宝業績予想、「鬼滅」効果で上方修正

東宝は12日、令和3年2月期連結業績予想を上方修正したと発表した。昨年10月に公開したアニメ映画「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」が記録的ヒットとなったことが寄与した。売上高に当たる営業収入を1650億円から1860億円に、最終利益を90億円から140億円にそれぞれ引き上げた。鬼滅の刃の国内興行収入はこれまでトップだった「千と千尋の神隠し」を超え歴代1位。太古伸幸副社長は記者会見で、「鬼滅は想定しなかった大ヒットで救われた」と話した。

▽セブン&アイ最終利益22.9％減

セブン&アイ・ホールディングスが12日発表した令和2年3～11月期連結決算は、最終利益が前年同期比22.9％減の1309億円だった。新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛や在宅勤務の浸透により、国内のコンビニ事業などで来店客数の減少が継続したことが影響した。売上高に当たる営業収益は14.0％減の4兆2768億円。ヨークベニマルなどのスーパー事業は、感染拡大に伴う「巣ごもり需要」で食品の売り上げが伸び好調だった。

▽経産相、需給逼迫で「電気の効率的使用を」

梶山弘志経済産業相は12日の閣議後記者会見で、寒波などの影響で電力需給が逼迫（ひっぱく）していることに関し「暖房の利用など普段通りの生活を続けつつ、電気の効率的な使用をしてもらいたい」と述べた。ただ、電力会社間での電力融通などの取り組みはできており「節電要請ではない」とも話した。梶山氏は、寒波で電力需要が急増する一方、太陽光発電など再生可能エネルギーの発電量が天候不順で低下し、火力発電の燃料となる液化天然ガス（LNG）も在庫が減っていると話した。

化学の力で未来を今日にする
ZEON
日本ゼオン株式会社

第9回高齢者住まいアドバイザー検定 申し込みを開始

職業技能振興会と高齢者住まいアドバイザー協会は、第9回高齢者住まいアドバイザー検定（後援・産経新聞社・フジサンケイビジネスアイ）の申し込みを開始した。
超高齢化社会を迎えた日本で期待される、高齢者の住まい選びから介護保険などの社会保障、ライフプランまで、本人と家族を的確にサポートできる人材の育成を目的としている。介護関係者のみならず不動産、金融、官庁をはじめ、あらゆる業界、団体で高齢者対応が求められている昨今、幅広い層で活用できる資格となっている。
また、検定当日には直前対策講座（有料）も実施し受験者の合格をサポートする。
試験日時・令和3年4月25日午後2～3時（事前対策講座・同日午前10～午後1時）
会場・東京、大阪のほか、もう1カ所予定（会場詳細は申込者へ送付）
受験料・8千円（学生は6千円、事前対策講座9千円、税込み）
申し込みは、職業技能振興会ホームページ（http://fos.or.jp/）、資格に関する情報は高齢者住まいアドバイザー協会ホームページ（http://ksa-kentei.com/）まで。

高齢者住まいアドバイザー 検定

年度比16・2％減の824万トンと、昭和46年度以来の8千万トン台に落ち込む見通し。ただ今年1～3月期だけでみれば、前年同期比2・5％減にとどまるという。
日鉄は供給が追いつかないとして、幅広い用途に使う一般流通向け薄板の受注を見合わせている。一方で一時休止した高炉5基のうち2基を再稼働させ、近くもう1基を加える方針だ。
化学でも、石化製品の基礎原料であるエチレンの設備稼働率は、昨年11月まで好調の目安とされる90％以上を6カ月連続で維持。東レの日覚昭広社長は新型コロナの影響が「令和4年度にはなくなる」と予測する。
しかし、中長期的にみれば人口減などで国内市場の縮小は不可避だ。鉄連の橋本会長は3年度の粗鋼生産量について「9千万トンぐらいまで回復が期待できる」とする一方、その後は「8千万トンに向け徐々に低下する」と厳しい見方を示す。
このため、日鉄は今年9月末に瀬戸内製鉄所呉地区（広島県呉市）の高炉を休止する計画。その後は製鉄所自体の閉鎖も控える。数年前に統廃合が相次いだエチレン設備も、再び余る可能性が指摘される。

急がれる脱炭素化

一方、生産時に多くの二酸化炭素（CO_2）を排出する素材産業にとっては脱炭素化も喫緊の課題だ。JFEホールディングス（HD）は、鉄鋼事業のCO_2排出量を12年度に平成25年比で2割以上減らす方針。住友化学の岩田圭一社長は「脱炭素化は（令和4年度に始まる）次期中期経営計画の大きなテーマ」と言い切る。

縮小する国内市場

経済産業省によると、令和2年度の粗鋼生産量は前年に苦しんでいたところにコロナ禍が直撃。日鉄などは需要急減を受けて高炉の一時休止に追い込まれた。
しかし昨年秋以降、風向きは大きく変わった。「自動車生産と中国の内需が大きく回復している」（橋本氏）からだ。

続いた。米中貿易摩擦などで、晴れ間も見
進盟の橋本英二（日鉄鋼連盟会長）は、
製鉄社長）は、
置かれた状況を
る。
は最悪の時期が